

■After 建築名称 下段: 英語名	くすのき荘 / くすのき荘トナリ Kusunoki House		
建築用途	大分類 商業、住居、事務所、集会	小分類 シェアオフィス、シェアリビング、シェアア	
改修設計者	かみいけ木賃文化ネットワーク URL		
所在地	東京都豊島区上池袋4-20-1 Google Map		
改修年	2016年「かみいけ木賃文化ネットワーク」立ち上げ		
建築規模	木造2階建て		
掲載書誌	KENCHIKU 2023 SPRING		After 外観 撮影者 提供者 撮影: 桐原武志 2023年 概要 after 木賃アパート住民の共用スペースとしてのリビングやシェアキッチン。若いクリエイターのためのシェアアトリエ、さらにシェアオフィス、集会スペースを手作りでリノベーション。
賞・選定			
資料・その他	フライヤー	URL	
■Before 建築名称	運送会社の事務所兼住居		概要 before 1階が運送会社の事務所兼車庫、2階が住居として使われていた
建築用途	大分類 事務所、住居	小分類	
■写真 Before 改修前の外観	After 1階:シェアアトリエに隣接する工作スペース		After 2階:まちのリビング
			
撮影者 提供: かみいけ木賃文化ネットワーク	撮影者 提供: かみいけ木賃文化ネットワーク	撮影者 提供: 桐原武志 2023年	撮影者 提供: 桐原武志 2023年
■リノベーション内容	キーワード 用途変更	内容 戦後の東京でごく一般的な木賃アパート(6畳1間、風呂なしトイレ共用)の多くは解体され、住居内にバス、トイレ、キッチン、リビングをもつアパートに建て替えられている。そこには街とは切り離された生活空間があり、その結果、居住者は増えても街なかには人が少なくなり、街の活力が失われてしている。 「かみいけ木賃文化ネットワーク」は、「街を家にもたてて関係性をつくる」というコンセプトで、上池袋(かみいけ)に点在する木賃アパートのネットワークを作り、そのハブとなるのが「くすのき荘」。そこには皆でシェアする空間が用意されている。2階の「まちのリビング」には本格的な料理ができる「シェアキッチン」と皆が集まる「リビング」、共用シャワーがある。1階はクリエイターたちの創作の場としての「シェアアトリエ」。シェアアトリエは共用利用の、工具や作業台が使える「工作スペース」、気にしないで塗装が出来る「塗装スペース」、一息付ける「喫茶売店メリー(カフェ)」がある。隣接する「くすのき荘トナリ」の1階に「イベントスペースにもなるカフェの客席」。2階は「シェアオフィス」が新たに作られている。木賃アパートの価値が見直され、街に人通りが増えることが期待される。 「くすのき荘」の各部屋は発足時に揃っていたわけではなく、オーナーと仲間が状況を見ながら試行錯誤し手作りで部屋を作りあげている。これも新築にはない、リノベーションならではの活用。リノベーションには新たな文化を生み出すインキュベータ(培養器)の可能性もある。	
■備考			
■作成者 氏名/所属	桐原武志/Free JIA再生部会		作成協力 かみいけ木賃文化ネットワーク